

笠松町の歴史を重んじ、未来を志向する

歴史未来館オープン

名誉町民 松原 登士弘さんから多大なる施設建設費用をご寄附いただき、地域の皆様により親しんでいただける「笠松町歴史未来館」が、6月6日にオープンしました。

3階建ての建物の床面積は994.35㎡で、1・2階は「歴史ある笠松」の重要な資料を保存し、後世へ継承するための展示に加え、航空宇宙科学をはじめとする科学分野の展示スペース、3階は貴重な資料を保管する収蔵庫があります。また、各種会議に利用いただける多目的ホールや給茶機・ロビーチェアを設置した休憩スペースもありますので、お気軽にお立ち寄りください。



開館記念式典でテープカットされる関係者の皆様



開館当日には多くの皆様にお越しいただきました

1階平面図

多目的ホール



町民の方の会議などにご使用いただけます

ロビーコーナー



給茶機を設置した休憩スペース

企画展示室



年5回企画展を開催します



寄附・寄贈【歴史未来館建設事業】(敬称略)

松原登士弘(中野)	現金 3億円
山田耕平(友楽町)	陶板「四戦場之図」
岐阜東南ロータリークラブ	置時計・掛時計
公益財団法人十六地域振興財団	ベンチ
(株)スーパーメイト(円城寺)	施設備品
青井清(東宮町)	盆栽

デジタルサイネージ



笠松町の歴史の紹介や散策マップが見られます